

第28回

鷹の会

忠度

ただのり

はるかに
はるかに
はるかに

2017.1.22

13:00 開演 (12:00 開場)

大濠公園能楽堂

料 指定席 8,000 円 (椅子席)

金 自由席 6,000 円 (栈敷席)

鷹の会事務局 092-751-8257 (エムアンドエム内)

大濠公園能楽堂 092-715-2155

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 454-330]

※セブンイレブン、サンクス・サークルにてお求めいただけます。

ローソンチケット 0570-084-008 [Lコード: 85072]

※ローソン、ファミリーマートにてお求めいただけます。

■主催：鷹の会 ■後援：福岡城東ロータリークラブ／福岡市／（公財）福岡市文化芸術振興財団／緑鷹会／緑申会／緑美会／鷹尾維教後援会

■協力：安藤皮膚科医院／(有)イケマツマネジメント／(株)環境科学研究所／(株)大興社／福岡運輸システムネット(株)／(株)ムトー輸送サービス

鷹の会

平成29年1月22日(日)午後1時
大濠公園能楽堂

◇ 本日の演能解説

舞獅子

巻

絹

鷹尾

雄紀

大鼓 白坂 信行
小鼓 幸 正佳太鼓 吉谷 潔
笛 森田 徳和地謡 川副 憲一
山 中 遼
松山 隆之 章弘

仕舞

白楽天

梅若 紀彰

田村クセ

鷹尾 祥史

籠太鼓

梅若 玄祥

善界

鷹尾 章弘

地謡 本土 靖久
角当 梅若 基徳
川口 晃平

能

忠

度

蕉翁化身
平忠度の霊

鷹尾

維教

旅僧 宝生 欣哉
従僧 坂苗 融
従僧 御厨 誠吾大鼓 白坂 信行
小鼓 幸 正佳太鼓 吉谷 潔
笛 森田 徳和地謡 川副 憲一
山 中 遼
松山 隆之 章弘後見 松山 隆之
山中 遼地謡 川口 雄紀
鷹尾 晃平 梅若 基徳
角当 直隆 梅若 玄祥
梅若 紀彰

終了予定 午後四時

忠度 あらすじ

旅宿の花
行き暮れて木の下影を宿とせば
花や今宵の主ならまし

一の谷の合戦で討ち死にした平家の武将 平忠度。討たれたあとに籠(矢を入れて背負う入れ物)に結ばれていた歌が、この「行き暮れて」です。忠度の和歌の師であり『千載和歌集』の撰者だった藤原俊成は、この歌を「詠み人知らず」として千載和歌集に採用しました。平家である忠度を思いやつてのことでしたが、忠度はこのことを妄執の第一として幽霊となつて現れるのです。

須磨の山里に咲く「若木の桜」。旅の僧はその木のもとに手向けをする木こりの老人と出会います。一夜の宿を乞う僧に、老人はこの花の下ほどの宿があるうかと勧めます。この若木の桜は、一の谷の合戦で討たれた忠度を用うために植えられた木だったので、やがて老人は何処ともなく消え失せ、その夜の僧の夢に在りし日の忠度が現れます。

この世における何よりの執心は、『千載集』に選ばれた歌が「詠み人知らず」とされたこと。忠度は合戦で討ち死にし、籠に付けられた短冊の和歌から我が名が知られたいきさつを詳しく語ります。

歌人として知られていた忠度は、勅撰和歌集に十一首もの歌が選ばれています。

福岡有名シェフによる

特別弁当

要予約 2,000円

フレンチ「アトリエ・オキ」
仏風ランチボックス和食「江藤家」
季節の和食弁当

鷹の会

福岡出身であり、主に九州で活動する能楽師(シテ方観世流) 鷹尾維教・章弘兄弟が2001年1月に発会。大濠公園能楽堂にて定期公演を行いながら、各地のホールでの公演や、ホテルでのイベント、地域の文化教室を通して、能楽の普及を目的とした活動を行っています。

鷹尾 維教

1964年 鷹尾祥史の長男として生まれる。
1966年 初舞台 仕舞「狸々」。
1983年 56世梅若六郎に入門。
1992年 独立。披露能「石橋」。
2011年 重要無形文化財(総合認定)の認定を受ける。
能楽ワークショップや、天神で初の薪能を行うなど、現代空間を活かした公演も積極的に行う。今後の九州能楽界を担う中心的存在。

鷹尾 章弘

1966年 鷹尾祥史の二男として生まれる。
1976年 初舞台 能「仲光」子方。
1988年 56世梅若六郎に入門。
1994年 独立。披露能「石橋」。
2011年 重要無形文化財(総合認定)の認定を受ける。

福岡・佐賀・長崎・山形などで教室を開く一方、ワークショップや能楽体験教室なども積極的に行う。

